

社会福祉法人 砂原母の会

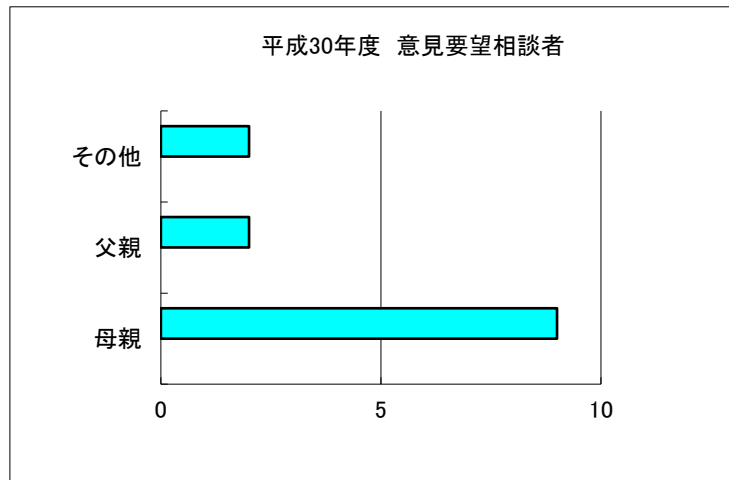
平成30(2018)年度 意見要望書

平成31年3月31日

平成30(2018)年度 砂原母の会 意見要望

相談者

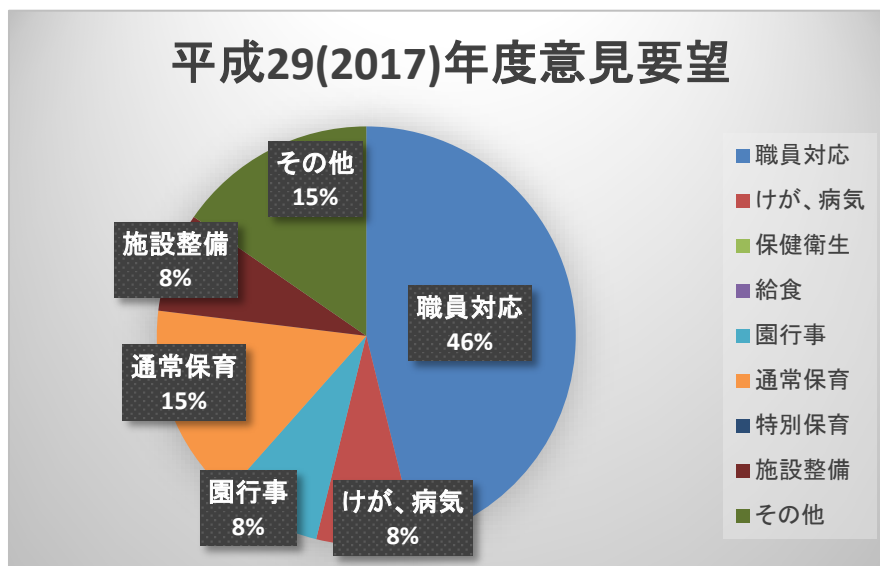
母親	9
父親	2
その他	2
合計	13



分類

職員対応	6
けが、病気	1
保健衛生	0
給食	0
園行事	1
通常保育	2
特別保育	0
施設整備	1
その他	2
合計	13

平成29(2017)年度意見要望



平成30(2018)年度 保育園 意見要望

平成30年度意見要望数

6 件

相談者	母親	4
	父親	
	その他	2
合 計		6

職員対応	1	
けが、病気		
保健衛生		
給食		
行事	1	
通常保育	1	
特別保育		
施設整備	1	
その他	2	
合 計		6

No.	受付日	施設名	相談者	分類	相談内容	対応内容	備考
1	5月25日	そあ季の花保育園	隣家住民	施設設備	園庭の竹の葉が敷地内に落ちて困っている。また、竹の根が敷地内に入ってこないか心配だ。	造園業者に依頼し竹の剪定し、防根シートを設置していることを説明した。	終了
2	7月12日	そあ保育園	母親	通常保育	夏は熱中症が心配なので、園庭遊びではなく毎日プールに入れてほしい。	熱中症にならないよう配慮しながら園庭遊びを行っていることを伝えた。また、プール遊び中の熱中症の危険も伝え、理解を求める。	終了
3	11月29日	砂原保育園	近隣住民	その他	園行事に参加する保護者の自転車が歩道を塞いで歩行者の妨げになっている。	すぐに園庭を開放し自転車を移動する。その後は保護者参加の行事では、園庭に自転車置き場を作り対応した。	終了
4	12月18日	砂原保育園	母親	その他	年度初めに配布された年間行事予定に沿って休みの調整をしているので、日程の変更は避けてもらいたい。	3月末に予定を立てるものの、変更せざるを得ない状況があった。この意見から、年間行事予定の懇談会日程は1回目開催日は表示するが、2回目の開催日は未定とし、2ヶ月前までに日程を決定して、保護者に告知することにした。	終了
5	2月4日	そあ季の花保育園	母親	職員対応	週末に連絡帳が無いことに気付き、外で落としたと思い、探しに出たがみつからなかった。月曜日に登園して、保育園の渡し忘れであることがわかった。気付いた時点で連絡してほしい。	連絡帳を渡し忘れた時は、連絡を入れることを説明し謝罪した。保育園からの渡し忘れは、誰でも対応できるよう伝達ノートに記載したり、職員間で情報を共有するよう周知した。	終了
6	2月7日	そあ保育園	母親	園行事	兄弟の時のように、個人に手作りで卒園アルバムを作してほしい。園で作れなければ、保護者が作るので子どもたちの写真を提供してほしい。	個人のアльバムをやめた理由を説明し、手作りの卒園アルバムは作らないことへの理解を求める。また個人情報から写真の提供はできないことを伝えた。	終了

平成30(2018)年度 学童保育クラブ 意見要望

平成30年度意見要望数

7 件

相 談 者	母親	5
	父親	2
	その他	
合 計		7

職員対応	5	
けが、病気	1	
保健衛生		
給食		
行事		
通常保育	1	
特別保育		
施設整備		
その他		
合 計		7

No.	受付日	施設名	相談者	分類	相談内容	対応内容	備考
1	4月23日	すまいる中之台学童保育クラブ	母親	けが	昨年家でぶつけた歯と同じ所を、学童でもぶつけ怪我した場合に、保険に該当しないのは納得いかない。	保険の約款を確認し、保険会社にも問い合わせする。過去に負った怪我が関わっている場合は申請対象外であることを伝え納得してもらった。	終了
2	6月1日	そあ学童保育クラブ	父親	職員対応	子ども同士のトラブルから、突き飛ばされ頭を床にぶつけこぶができた。子ども同士なのでトラブルが起こるのはわかるが、頭をぶつけないよう配慮をしてほしい。	トラブルの原因と今後の保育体制について説明し、理解を得た。	終了
1	6月4日	すまいる亀青学童保育クラブ	母親	職員対応	土曜保育の場所の変更について連絡がなかった。	事前に変更のお知らせを伝えられなかったことを謝罪。保護者への連絡事項は必要項目をまとめ一度で済むようにした。	終了
2	9月21日	すまいる中之台学童保育クラブ	母親 父親	職員対応	子ども同士のトラブルが起きた時に、保護者同士が連絡を取ると新たなトラブルの原因になるので、保護者同士で連絡を取り合わないよう配慮してほしい。また、相手の保護者に名前を伝えないで欲しい。	母と面談を行い、今後の対応を話し合う。学童としては、保護者同士のやりとりが必要な時もあるので、トラブルがあった際には、その時の状況で名前を相手に伝えることを伝え、保護者と相談しながら対応を決めていくことにした。	終了
2	11月15日	すまいる亀青学童保育クラブ	母親	職員対応	子ども同士のトラブルで怪我をして通院になった。その原因について職員と子どもの説明内容が異なっている。翌日になっても状況確認が出来ないことに両親とも疑念を感じた。	対応が遅くなったことを謝罪。怪我の際は通院が優先になるが、当日中の状況確認を徹底する。また、状況確認が途中の場合の保護者への伝え方に注意することを職員間で確認した。	終了
3	2月28日	すまいる亀青学童保育クラブ	母親	通常保育 職員対応	子どもが他児から一方的に危害を加えられたのは、いじめられているからなのか。相手の保護者には伝わっているのか。その後相手の子の行動は改善されたのかどうか知りたい。	子ども同士の関係性を詳しく伝える。相手の保護者へは直接会って説明した旨と、言動が改善されたかの判断はできないことを伝える。学校の担任にも報告をする。	終了